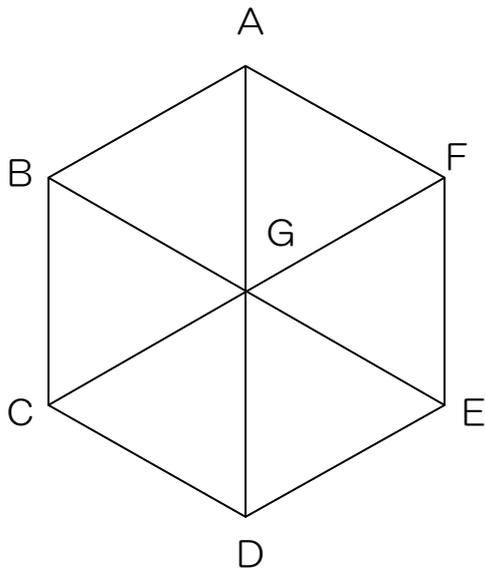


算数オンライン塾 7月24日の問題 —平面図形の問題—

正六角形の各頂点を反時計周りに順に A、B、C、D、E、F とし、3本の対角線 AD、BE、CF が交わる点を G とします。これら計 7 つの点から 3 つの点を選び、それらを結んでできる三角形について、次の問いに答えなさい。ただし、三角形 ABD のようにその辺上に 4 点目の G があっても構わないものとします。

(1) 何種類の三角形ができますか。ただし、合同なものは 1 種類として数えます。

(2) 全部で何個の三角形ができますか。ただし、(1) で答えた各種類ごとに分類して数え、その途中経過を簡潔に書きなさい。その場合、例えば三角形 ABC と三角形 ACB は 1 個として数え、三角形 ABC と三角形 BCD は 2 個として数えることとします。



1		2	
---	--	---	--